



乗用出来る年齢基準

運転操作 3 - 8 歳

電動乗用ラジコン トラクター 取扱説明書



⚠ 注意 (ちゅうい) 必ずお守りください。

- 公園や敷地内など、公道以外の安全な場所でご使用ください。また、安全のために必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できるような場所にしてください。
- 必ず大人の方が組み立ててください。また組み立て中はお子様を近づけないようにしてください。小さな小部品があり、誤飲・窒息の危険があり、大変危険です。
- 大切な情報が含まれていますので、取扱説明書は大切に保管してください。



くちにいれない



みずにあらさない



ひにちかづけない



まきつけない



おとなといっしょ

商品改善のため、予告なく製品の仕様・色など変更する場合がございます。

また、中国国家標準であるGB6675/GB19865の玩具安全基準の認証を受けています。

Manual: 2601 FB319

1.仕様

商品名		電動乗用ラジコン トラクター [FB319]
ライセンス		AIJYU TOYS
対象年齢		3～8歳
体重制限		約30kg
乗車人数		お子様1人まで
車体寸法	全長	約143cm
	全幅	約50cm
	全高	約89cm
車体重量		約12.5kg
バッテリー		12V4.5Ah
充電時間		約6～8時間
満充電時の走行時間		約1時間 ※ご使用状況で変わります。
モーター		モーター×2
駆動輪		後輪駆動(2WD)
走行速度		約2.5～3.5km/h ※ご使用状況で変わります。
コントローラー電源		単四電池×2本(別売り)
コントローラー通信範囲		約5メートル
使用温度範囲		0～40℃
製造国		中国

2. ご使用上の注意

- ご使用いただく上で大切な内容が記載されています。
本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



- ご使用の際は必ず大人の方が付き添い安全を確認してください。
- 公道での使用は絶対に行わないでください。
- お子様には必ずヘルメットを着用させ、安全な服装で乗車させてください。
- 本書の内容をよく理解してからご使用してください。

01. ご使用中は必ず大人の方が付き添い、安全を確認してください。
02. お子様を乗車させる前に周りが安全かどうかを確認し乗車させてください。
03. 乗車するお子様にヘルメットの着用をさせてください。
04. 乗車するお子様には走行時に駆動部に巻き込まれないような服を着用させてください。
05. 乗車するお子様を走行中に立ち上がらせないようにしてください。
06. 走行中、お子様にはタイヤやタイヤ付近に触れさせないように注意してください。
07. 道路の近くや歩道でのご使用は大変危険なので絶対にしないでください。
08. 落下の危険性のある場所、水辺付近ではご使用しないでください。
09. 雨天時や路面が濡れている場所、水辺付近ではご使用しないでください。
10. アスファルトやコンクリートなど路面が滑らかな場所でご使用ください。
11. 夜間など暗い場所でのご使用はしないでください。
12. 前進から後進へ走行を切り替える際は完全に停止させてから切り替えてください。
13. 充電は必ず大人の方が行ってください。
14. 乗車の際は重量制限及び年齢制限を守って正しくご使用ください。
15. 電子回路を改造したり、別の電子部品を取り付ける改造は行わないでください。
16. 大人の方はお子様に安全に乗る手順をよく指導してから乗車させてください。
17. 異常を発見したらすぐに使用を中止してください。
18. 定期的に車体の電気配線に問題が無い点検してください。
19. ご使用後は必ず電源をお切りください。
20. 長期間ご使用しない場合でも定期的に充電を行ってください。

ダンボール 保管のお願い

大型商品の為、運送事故や初期不良が出た場合、返送に梱包が必要となります。
そのため、商品到着後1週間は梱包ダンボールを廃棄しないでください。
初期不良や修理などで梱包用ダンボールを希望する場合は別途ダンボール代及び送料が必要となります。(3,000円 ※手数料込)

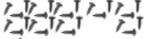
3. パーツリスト(1)

※いくつかのパーツにつきましては梱包の都合上、既に組み上がっている場合がございます。

No.	名称	イメージ	数量	備考	No.	名称	イメージ	数量	備考
1	車体本体		1		2	リアタイヤ		2	タイヤ (大)
3	リア ホイール カバー		2	ホイール (大)	4	フロント タイヤ		2	タイヤ (小)
5	フロント ホイール カバー		2	ホイール (小)	6	座席 シート		1	
7	サイド バー		2	左右 あり	8	マフラー		1	
9	スコップ		1		10	ハンドル		1	
11	スペーサー		4		12	手押し棒		1	
13	手押し棒 固定パーツ		1		14	荷台本体		1	
15	荷台ガード		1		16	本体側 接続パーツ		1	
17	手押し棒 取付パーツ		1		18	荷台接続用 ピン		1	
19	ピン固定用 パーツ		1		20	手押し棒 収納パーツ		1	

3. パーツリスト(2)

必要な工具 
(お客様でご用意) プラスドライバー

No.	名称	イメージ	数量	備考	No.	名称	イメージ	数量	備考
21	荷台側 接続パーツ		1		22	荷台用 タイヤ		4	
23	荷台用 ホイール キャップ		4		24	荷台用 シャフト		2	
25	荷台用 シャフト 取付パーツ		4		26	ネジ		31	
27	ソケット レンチ		2		28	モーター ユニット		2	
29	充電器		1		30	リモコン		1	
31	取扱説明書 (本書)		1						

作業をおこなうにあたって

 **注意** 組み立ての間違い・作業中の破損に関しましては保証対象外となります。ご不安な方は、日常的に工具をご利用されている方にご依頼ください。

作業の準備

- 車体を覆っているビニールを外し、車体以外の付属品を全て取り出してください。
- 車体をダンボールから取り出すときは、必ず 大人の方二人でおこなってください。
- 組み立て中、車体を横倒しにしますので、破損しないように敷布団などのやわらかい上に車体を置いて、作業をおこなってください。

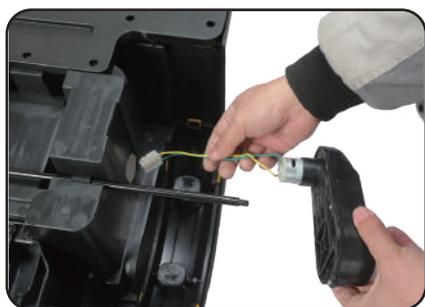


4. 組み立て手順(1)

4-1. リアタイヤの取り付け



- ① リアシャフトの両端に付いているナットとワッシャーを取り外し、本体側リアシャフト取り付け穴にリアシャフトを差し込んでください。



- ② モーターの配線を車体本体の穴に差し込み、リアシャフトにモーターの差込穴側を差し込んでください。

※ モーターには左右があります。
車体本体を裏返した状態で右側にL、左側にRを取り付けてください。



- ③ リアタイヤをリアシャフトに差し込んでください。

反対側も同じように差し込んでください。

※ このとき、モーターユニットの歯車とタイヤの歯車を合わせるように差し込んでください。

4. 組み立て手順(2)



- ④ リアシャフトの先端にワッシャー、ナットの順に取り付け、ソケットレンチで左右同時に締めて固定してください。

4-2. フロントタイヤの取り付け



- ① フロントシャフトの先端に付いているナットとワッシャー1枚を取り外してください。



- ② フロントシャフトにフロントタイヤを差し込んでください。

4. 組み立て手順(3)

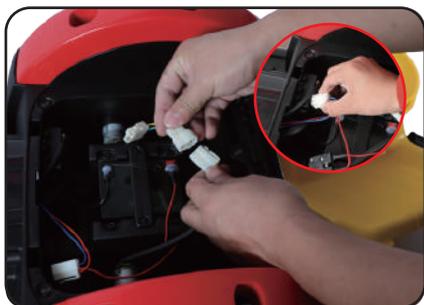


③ フロントシャフトの先端にワッシャー、ナットの順に取り付け、ソケットレンチで締めて固定してください。

※ 締めた後は手で軽くタイヤを回して正常に回転するか確かめてください。
回りにくい場合はナットを緩めて調整してください。

④ 反対側のタイヤも同様に取り付けてください。

4-3. 電源配線の接続



① 座席シート取付位置にあるモーターから出ているカプラーと本体側のカプラーを接続してください。

電源配線の外れているカプラーを本体前側に付いている制御ユニットに差し込んでください。

※ 差し込んだ後、電源スイッチをONにして正常に動作するか確認してください。

前進後進が逆になる場合はモーターが左右逆または、モーター配線が左右逆の可能性あります。

4-4. サイドバーの取り付け

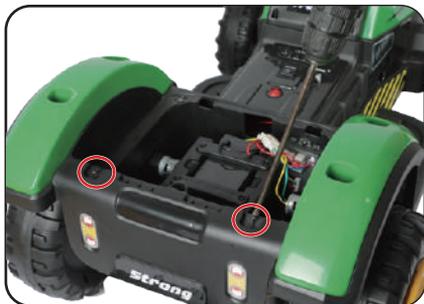


① リアタイヤの泥除けのところにある差込穴にサイドバーを差し込んでください。

※ サイドバーに向きがあるので注意してください。

4. 組み立て手順(4)

4-5. 座席シートの取り付け



- ① 座席シート取付位置後側に付いているネジ2本をドライバーで緩めて取り外してください。



- ② 座席シート前側のツメ2本を車体本体の差込穴に差し込み、取り付けてください。



- ③ 座席シート後側のネジ穴に①で取り外したネジを差し込み、ドライバーで締めて固定してください。

4. 組み立て手順(5)

4-6. スコップの取り付け



- ① 座席シート背面の取付位置にスコップを取り付けてください。

4-7. ホイールカバーの取り付け



- ① リアホイールカバーのツメをリアタイヤの溝に差し込んで取り付けてください。反対側も同じように取り付けてください。



- ② フロントホイールカバーのツメをフロントタイヤの溝に差し込んで取り付けてください。反対側も同じように取り付けてください。

4. 組み立て手順(6)

4-8. ハンドルの取り付け



※ ハンドルにハンドル固定用のボルトとナットが付いている場合はドライバーで緩めて取り外してください。

① ハンドルをハンドル取付部のJ型シャフトに差し込んでください。



② ハンドルの穴とJ型シャフトの穴を合わせてボルトを差し込んでください。

※ 穴が合わない場合は車体本体の底面からJ型シャフトを押し上げるようにしながら合わせると穴が合う場合がございます。



③ ボルトの反対側からナットを取り付けてドライバーで締めて固定してください。

※ ハンドルの穴が六角形になっている側がナットを取り付ける穴です。

4. 組み立て手順(7)

4-9. マフラーの取り付け



- ① 車体本体フロント部の右面にある取付穴にマフラーを差し込んでください。

4-10. 荷台の組み立て



- ① 荷台本体を裏返し、荷台用シャフト取付パーツを荷台本体の四隅にネジ各4本で締めて固定してください。



- ② 手押し棒収納パーツをネジ1本で締めて固定してください。

4. 組み立て手順(8)



- ③ 荷台本体に手押し棒取付パーツをネジ5本で締めて固定してください。



- ④ 荷台本体の反対側に荷台側接続パーツをネジ3本で締めて固定してください。



- ⑤ 荷台本体をひっくり返して荷台ガードを荷台本体の取付穴に差し込んでください。

4. 組み立て手順(9)

4-11. 荷台タイヤの取り付け



- ① 荷台用シャフトの両端のナットを緩めて、ナット、ワッシャー、スペーサーを全て取り外してください。



- ② 荷台用シャフトを取付パーツに差し込んでください。



- ③ 荷台用シャフトにスペーサーを差し込んでください。

4. 組み立て手順(10)



- ① 荷台用シャフトにタイヤを差し込んでください。



- ② 荷台用シャフトにワッシャーを差し込み、ナットを取り付けてください。



- ③ 反対側のタイヤも同じように取り付け、ナットを左右同時にソケットレンチで締めて固定してください。
- ※ 締めた後は手で軽くタイヤを回して正常に回転するか確かめてください。回りにくい場合はナットを緩めて調整してください。
- ④ もう1本のシャフトも同じように取り付けてください。

4. 組み立て手順(11)

4-12. 手押し棒の取り付け



- ① 手押し棒固定パーツのボルトとナットを取り外してください。



- ② 手押し棒の取付部に固定パーツを差し込んでください。



- ③ 荷台の手押し棒取付パーツに手押し棒の取付部を差し込んでください。

4. 組み立て手順(12)



① 横側からボルトとナット差し込んでください。



② ボルトとナットをドライバーで締めて固定してください。

4-13. 荷台ホイールカバーの取り付け



① 荷台用ホイールキャップのツメを荷台用タイヤ中央部の溝に合わせて取り付けてください。

4. 組み立て手順(13)

4-14. 荷台の取り付け



- ① 本体側接続パーツの取付穴に、荷台側接続パーツを差し込んでください。



- ② ①で差し込んだ接続パーツに荷台接続用ピンを差し込んでください。

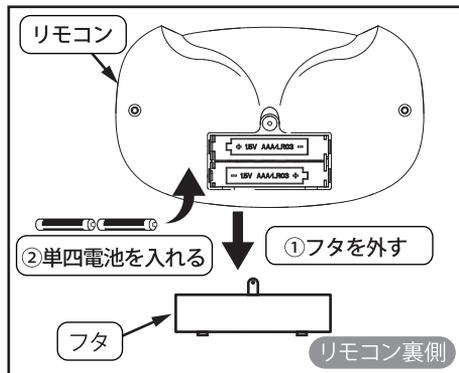


- ③ 接続パーツの裏側からピン固定用パーツを差し込み、荷台接続ピンを固定してください。

5. リモコンについて(1)

5-1. リモコンに電池を入れる

- 単四電池(別売り)を2本ご用意ください。
- ① フタのネジを外し、後方へスライドするように外してください。
- ② 電池BOXに単四電池の極性に注意して2本入れてください。
- 電池を入れたら、再度フタをリモコンにはめ、ネジをとめてください。



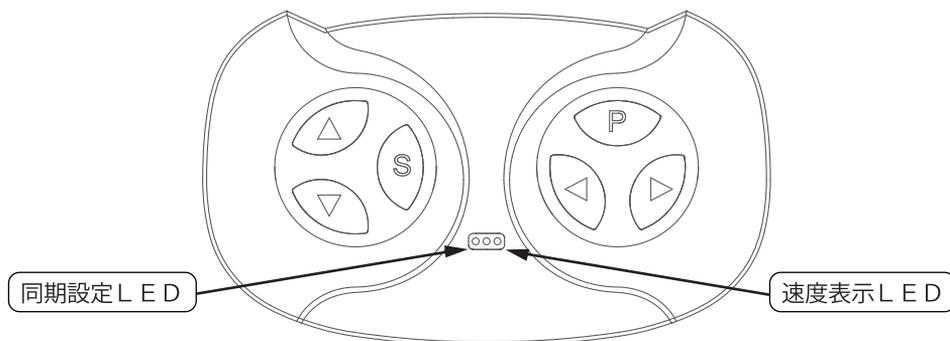
5-2. リモコンの同期方法

< 1台のみ利用の場合 >

- リモコンに電池を入れて、▼▲ボタンを同時に約3秒以上長押しします。同期設定LEDが点灯または点滅をしているとき、車体の始動ボタンを入れると自動的に同期いたします。
- ※ リモコンと車体は約2m以内に近づけて同期してください。

< 複数台ご利用の場合 > ※それぞれのリモコンと車体で同期させる方法です。

- 同期は1台ずつおこなってください。
- 車体の電源はOFFにしておきます。
- リモコンの▼▲ボタンを同時に約3秒以上長押しし、LEDが点滅した状態で同期させたい車体の始動ボタンを押してください。
- 同期が成功すると同期設定LEDが消灯し、リモコン操作ができるようになります。
- ※ 同期設定LEDが点滅したままの場合は失敗です、上記の作業を再度行ってください。



5. リモコンについて(2)

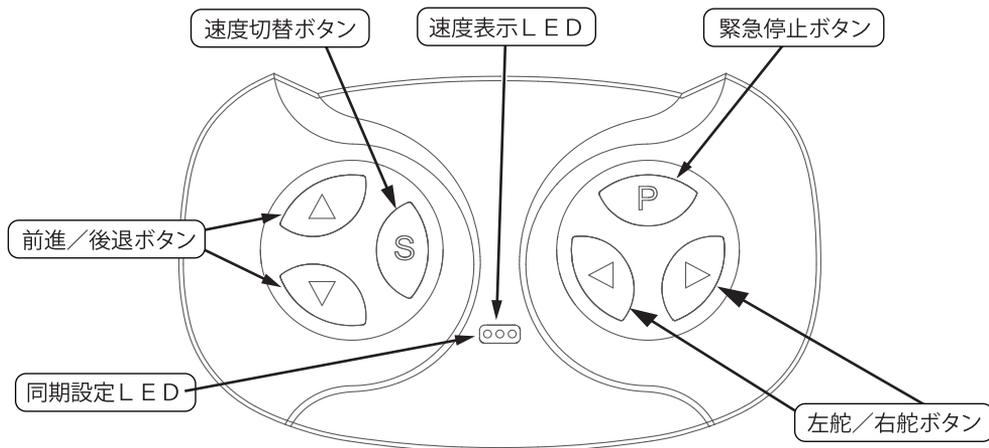
5-3. リモコンの操作方法

○ リモコンの電源ON/OFFについて

- ・ 電源ON：どれかひとつのボタンを押せば電源が入ります。
- ・ 電源OFF：ボタン操作せず約30秒ほど経過すると自動的に電源が切れます。

リモコンの操作は必ず大人の方がおこなってください。

リモコンの操作は車体から約5m以内でおこなってください。



前進/後進ボタン・・・ボタンに応じて車体を前進/後進できます。

左舵/右舵ボタン・・・ボタンに応じてタイヤが左右に舵取りできます。

速度切替ボタン・・・ボタンを押すことで速度が3段階に切り替えできます。

速度表示LED・・・現在の速度状態を確認できます。

ライト3つ点灯：高速スピード

ライト2つ点灯：中速スピード

ライト1つ点灯：低速スピード

緊急停止ボタン・・・ボタンを押すことで車体を緊急停止できます。(LED点滅)

再度押すことで緊急停止解除となります。(LED点灯)

※ 一度緊急停止状態になると、解除するまで車体操作ができなくなります。

※ 車体の電源をON/OFFにしても解除されませんので、車体が動かなくなった場合はリモコンのランプ点滅を確認し、緊急停止状態を解除してください。

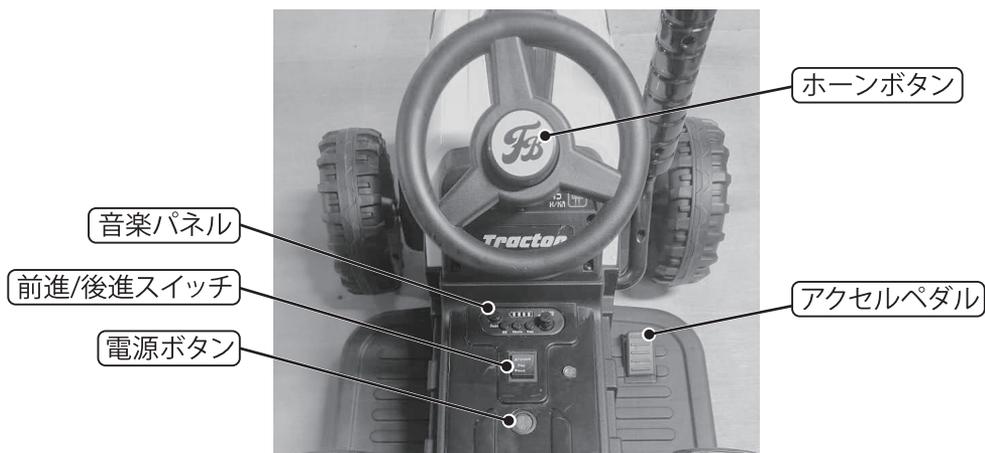
6. 車体の操作方法(1)

6-1. 運転操作方法

○ 運転場所について ※必ずお守りください。



運転操作は3歳以上のお子様を対象です。
3歳以上でも運転操作に慣れないお子様は乗せないでください。
車の往来がない公道以外の安全な場所でご使用ください。
必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できる範囲で
ご使用ください。



電源ボタン 押すことで電源のON/OFFを切り替えることができます。

前進/後進スイッチ 前側に倒す：アクセルを踏むと前進します。
後側に倒す：アクセルを踏むと後進します。
真ん中：アクセルを踏んでも進まなくなります。
※ ロットによって前側・後側のためのスイッチが付いている
場合があります。

音楽パネル 次ページをご覧ください。

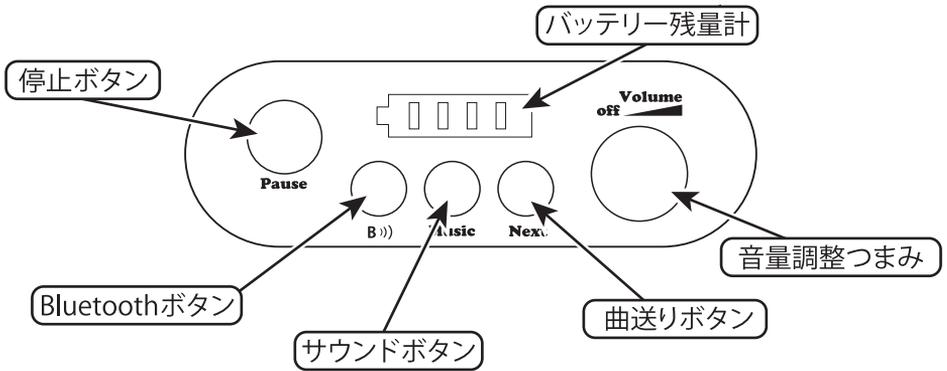
クラクション 押すと音が鳴ります。



前進と後進を切り替えるときは、車体を完全に停止してから行って
ください。
走行中に切り替えると、モーター・ギアボックスの破損の原因にな
ります。

6. 車体の操作方法(2)

6-2. 音楽パネルの操作方法



バッテリー残量計 バッテリーの残量を光で確認することができます。

Bluetoothボタン 内蔵音楽とBluetooth接続を切り替えることができます。

サウンドボタン ボタンを押すことでサウンドを再生することができます。

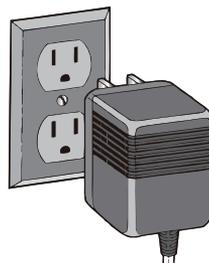
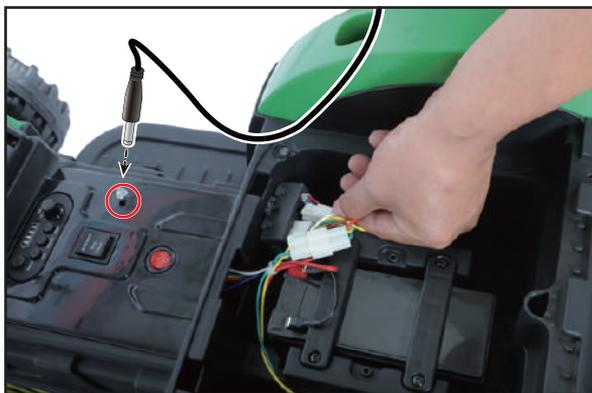
曲送りボタン ボタンを押す：次の曲を再生します。

停止ボタン ボタンを押すことでサウンドを停止することができます。

音量調整つまみ つまみを時計回りに回転させる：音量が大きくなります。
つまみを反時計回りに回転させる：音量が小さくなります。

※ 海外仕様のため、一部ボタンの仕様が異なる場合がございます。

7. 充電方法



※ 必ず付属の充電器を使用してください。

- ① 前進後進スイッチ右側の充電口に充電器の端子を差し込んでください。
- ② 充電器のプラグを家庭用100Vコンセントに差し込んでください。

○ 充電時間について

- ・ バッテリーの残量がゼロの状態から満充電まで約8～10時間程度かかります。充電が始まると充電器のLEDランプが赤く点灯します。
- ※ ランプが点灯するまでに数十秒かかる場合があります。充電が完了すると充電器のLEDランプの色が緑に変わります。
- ※ LEDランプがいつまでも緑に変わらない場合またはLEDランプが赤く点滅している場合は充電器の故障またはバッテリーの劣化が考えられます。ご購入した店舗へご相談ください。

⚠ ご注意! ※必ずお守りください。

- 充電作業は必ず大人の方がしてください。
- 日陰の涼しい場所で充電してください。直射日光の当たる場所や気温の高い場所で充電をしないでください。
- 既定の充電時間（約8～10時間）をお守りください。規定より長く充電すると過充電となり、バッテリーの急激な劣化、内部ガスが発生してバッテリーが破損するなど故障の原因となります。
- ※ 充電器のLEDランプが赤の点灯状態でも既定の時間を超えて充電しないでください。
- 家庭用100Vコンセントをご使用ください。（200Vはご使用できません。）
- 他メーカーの充電器を使用しないでください。車体の破損や加熱などにより火災の原因になるなど大変危険です。
- 充電器やバッテリーを分解しないでください。
- 長期間で使われない場合は、最低でも月に一度充電をしてください。過放電となりバッテリーの劣化の原因となります。

8. 故障かなと思ったら

こんなとき(症状)	調べるところ	直しかた
本体が動かない	平坦な場所で走行していますか。	平坦な場所に移動するか、小石などタイヤ下に噛んでいないか確認してください。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が30kgを超えないようにしてください。
	充電はされていますか。	充電をおこなってください。充電器のランプは充電開始したら赤く点灯、充電が完了したら緑に点灯しているか確認してください。充電器のランプが赤く点滅や最初から緑の点灯の場合はバッテリーが充電器の異常です。
	充電器の端子が車体に接続されていませんか。	充電器の端子が車体に接続されていると動作しません。取り外してください。
	電気の配線は問題ありませんか。	シート下のバッテリーの配線など、バッテリー端子以外の各配線端子が確実に接続されているか、確認してください。※バッテリー付近の制御ユニットやモーターユニットにつながる端子など確認してください。 → 配線端子同士を手で挿し込みなおしてください。 → 配線端子から配線がゆるんでいないか手で配線を軽くひっぱってください。抜けるようであれば、配線を端子に挿し込んでください。
動きが鈍い	バッテリーが消耗していませんか。	充電して下さい。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が30kgを超えないようにして下さい。
充電ができない	バッテリーの寿命ではありませんか？	使用を中止して、販売店にご相談下さい。
	充電器のコネクターが外れていませんか。	充電器などのコネクターを確認して、確実に接続して下さい。
	充電器のコードが断線していませんか。	使用を中止して、販売店にご相談下さい。

9. MEMO

■故障やメンテナンスなどのために、ご注文情報を控えておきましょう。

項目	内容
ご購入店舗	
ご購入年月日	年 月 日
ご注文者様お名前	
ご利用者様お名前	
ご注文番号	

■メンテナンス履歴

年 月 日	内容
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

■MEMO

AIJYU TOYS

【配送ダンボール】保存のお願い

お届け時のダンボール箱は、初期不良や修理を依頼をする際に輸送に必要となりますので、最低一週間は捨てずに保管するようお願いいたします。

万が一ダンボールを捨ててしまった場合は、初期不良の場合であっても配送ダンボール代が発生いたします。(ダンボール代 3,000 円)

※ 宅配業者より梱包されていない商品の引取をお断りされますので、必ずお守りいただけますようお願い申し上げます。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取扱いについて】

- ・お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し残すことがあります。
- ・個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

修理・取扱い・手入れなどはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。

株式会社アイジュ

〒939-1302 富山県砺波市東石丸 446 番地 1